



大気海洋研究所共同利用シンポジウム

管理目標を見据えた

我が国の**新しい**

資源評価と管理

4月26日 **木** 10:00~17:30

東京大学柏キャンパス 大気海洋研究所 講堂
(参加自由)

目標を定めることは、未来を選択することである。今まで明示的な管理目標が設定されてこなかった我が国の水産資源管理において、今、明示的な管理目標を設定し、未来を選びとるための動きが生まれている。

日本の海の恵みをこれからも利用していくためには、どのような管理目標がふさわしいのか？

日本の現状と海外の動向・最新の科学的知見をレビューしつつ議論する。

プログラム概要

背景と現状

渡邊千夏子* (水産研究教育機構)

様々な管理基準値と管理目標

松田裕之 (横浜国立大学)

山川卓 (東京大学)

阪口 功 (学習院大学)

日本の資源評価における不確実性の問題

渡邊良朗 (東京大学)

市野川桃子* (水産研究教育機構)

平松一彦 (東京大学)

管理の現場における管理目標

船本鉄一郎 (水産庁)

中村元彦 (愛知水試)

鈴木允 (海洋管理協議会)

* オーガナイザー・問い合わせ先

市野川桃子 (ichimomo@affrc.go.jp)

渡邊千夏子

(水産研究・教育機構 中央水産研究所)